小児科（必修）

1．到達目標

（1）一般目標（GIO）

基本的診療業務のなかの外来及び病棟研修、および小児救急対応について研修を行う。
以下を主な到達目標とする。

ア　小児の成長・発達と異常に関する基本的知識を習得する。

イ　小児の年齢に応じた適切な全身の系統的診察を行い、身体所見がとれる。

ウ　子どもや家族の心理的・社会的背景に配慮し、良好な関係を築くことができ、また適切な医療面接ができる。

エ　得られた情報から子どもの状態を把握し、指導医とともに診療計画を立案できる。

オ　乳幼児検診の意義を理解する。

カ　虐待の疑いがある症例に対する対応を理解する。

（2）行動目標（SBOs）

上記の目標達成のために、幅広い小児疾患に対して多職種でのチーム医療の一員として診療にあたり、小児医療の基礎を修得する。

2．方略（LS）

（1）外来診療

ア　指導医とともに外来業務を研修し、ワクチン接種、点滴・採血などの介助や処置を実施する。

イ　各専門外来（循環器、アレルギー、神経）を研修する。

ウ　乳幼児検診、予防接種外来に参加する。

（2）病棟診療

ア　主治医・指導医とともに入院患者を受け持ち、診療を行う。

イ　指導医とともに受け持ちの入院患者の入院診療計画書を作成し、診断のための検査、治療の計画を立案する。

ウ　超音波、CT・MRI 検査、脳波検査などについて検査手技、読影法を学ぶ。

エ　指導医とともに家族・本人に対する病状説明を行い、チーム間において社会的背景を含めた医療体制の調整を行う。

（3）初期救急対応

ア　指導医とともに時間内救急患者の診療の研修を行う。

イ　①緊急を要する患者について状態を速やかに把握・診断し、治療・処置を行う。
②当該患者について入院加療の必要性を判断し、家族に説明し、入院の同意を得る。ことを研修する。

3．評価（Ev）

全科共通の評価表Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを用いて評価

４．週間スケジュール

	月	火	水	木	金
朝	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
午前	外来業務	外来業務	外来業務	休診	外来業務
午後	乳幼児健診 神経外来 病棟業務	外来業務 予防接種 病棟業務	アレルギー外来 循環器外来 病棟業務	休診 病棟業務	外来業務 アトピー外来 病棟業務
夕	病棟回診 申し送り	病棟回診 申し送り	病棟回診 申し送り	病棟回診 申し送り	病棟回診 申し送り